

一人一人が生き生きと活動する  
明るく楽しい学校



# かいどい



学校だより令和5年度 第3号

令和5年5月31日

<http://schit.net/tama/eskaidori>

多摩市立貝取小学校  
校長 鈴木 純一郎

## さらなる成長を続ける貝取小の子どもたち ～ ご声援 ありがとうございました～

雨の日が増えてきて、日本列島は南の地方から梅雨入りの時季を迎えました。季節の変わり目は、体調を崩しやすいので、感染症の予防とともに健康管理へのご配慮をよろしくお願いいたします。

先日は、貝取小学校第13回運動会にお越しいただき、ありがとうございました。たくさんのご家族や地域の方々、小川前校長先生はじめ本校旧職員たちの応援を得て、子供たちは練習の成果を披露し、最後まで全力で頑張りました。PTAのご協力により、駐車場の車の誘導やパトロールなどを交代で行っていただき、安全が確保されて子供たちは安心して競技や演技に集中することができました。

どの学年も限られた練習時間を有効に使い、クラスの体育の授業だけでなく、低・中・高学年のブロックごとに異学年、学級間の交流を深めながら練習に励みました。本番では、学び合い支え合って練習してきた成果を発揮して、感動的な場面が数多く見られました。応援団のメンバーが中心となって、競い合い、高め合うことにより、運動会全体が盛り上がりました。係の仕事に責任と自信をもって取り組む子供たちの姿はとても立派でした。ご家族や地域の皆さま方の温かい声援と拍手を受けて、日頃見られない子供たちの満足感、最後までやりとおした充実感が伝わってくる表情が印象に残りました。

運動会終了後には、多くの保護者の方々や卒業生たちが残ってください、片づけ作業がスムーズに進みました。天候にも恵まれて、無事に開催できましたことに心より感謝申し上げます。

日常生活では、感染対策の制限が緩和されていく傾向にあります。学校生活においては、子供たちの健康状態を把握し、無理のないように集団による学習活動の機会を取りもどしていきます。

6月16日(金)17日(土)に学校公開を実施します。1学期の学校公開では、入学、進級をしてから2か月間の子供たちの成長をご覧いただきます。入学する前や昨年度の様子と比べて、できるようになっていること上達していることがたくさんあると思います。授業中の発表の様子、教師や友達の話を聞く態度、学習の成果や学級生活の状況を示す掲示物など、参観のポイントは様々です。特に貝取小学校では、集団の中で子供どうしがかかわり合う教育活動の展開を「コミュニケーション力」「対比的思考力」「多様な他者との交流」「創造力」を育む機会として大切にしています。

本校でのエジプト人教員研修で「日本式教育の柱」として学ばれた「**TOKKATSU**」(特活＝特別活動)の内容もご参観ください。特別活動の時間は、学級会の話し合い、日直やそうじ当番、係の仕事、給食の時間、クラブ活動、児童会活動(委員会)、学校行事など教科の授業以外のほとんどの時間です。貝取小学校の学校生活全体が子供たちにとってさらに楽しくなることを目指し、日々の特別活動の充実を推進していきます。6月の教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。